令和4年度シラバス(家庭)				学番中	□等3	新潟県立燕中等教育学校	
教科(科目)	家庭(家庭基礎)	単位数	2単位	学年(コース)		5学年	
使用教科書 教育図書『 家庭基礎 』グローバル&サスティナビリティ							
副教材等	副 教 材 等						

## 1 学習目標

人の一生の中での家庭生活において、生活に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を養うこと。

## 2 指導の重点

- ①実習を取り入れ、実践的・体験的な学習活動をする。
- ②学習したことが家庭生活で実践できるように、生活との関わりを認識しながら学ぶ。
- ③生活の中から課題を見つけ、主体的に考えて行動し、解決できるようにする。

## 3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	睛間	評価方法
4	青年期の自立と家	人の一生と家族	人の一生を生涯発達の視点でとらえ、各ライフステ	6	プリント
	族	現代の家族	ージの特徴と課題を理解する。		
		家族と社会	家庭生活を支える基本的な法律について理解する。		
5	子どもの発達と保	子どもの発達	子どもの心身の発達の特徴を理解する。	7	視聴覚学習
	育	子どもの生活	子どもの発達における遊びの意義について理解する		プリント
		子どもと育ちあう	親としての役割や、子どもの福祉について知る。		
6	高齢期の生活		高齢者の心身の特徴や、高齢期を支える制度や仕組	7	定期テスト
	共生社会と福祉		みについて理解する。		プリント
7	食生活と自立	栄養と食品	栄養素の種類や機能、食品の特徴について理解する	8	
8		食品の選択と取扱い	食品の適切な選択・保存ができ、食品の衛生につい		プリント
			て理解する。		
	ホームプロジェク		学校や家庭、地域の課題を見つけだし、解決のため		
	トと学校家庭クラ		の計画を立てる。		
	ブ活動				
9		これからの食生活	現代の食生活の問題や課題について理解する。	6	定期テスト
10	衣生活と自立	刺し子製作		8	作品
11		衣服を着る	衣服の主な機能について理解する。	6	プリント
		衣服の成り立ち	衣服の素材の種類や特徴を理解する。		
12		衣服の手入れ	表示に基づき、適切な手入れができる。	6	定期テスト
1	住生活と自立	主生活と自立 住まいを見つめる 住まいの機能を理解し、平面図から基本		6	平面計画
			読み取ることができる。		プリント
		安全で健康な住まい	安全で健康な住まいの条件について理解する。		
2	消費生活と経済		現代の家計の特徴を知り、消費者信用の適切な活用	10	家計簿プレシート
3			について理解する。		
			消費者問題や消費者の権利について理解し、適切な		
	~= I. <del>*</del>		消費行動を実践できるようにする。		
	環境				定期テスト
			見直す。環境に配慮した消費行動ができる。		
	<b>今</b> <u></u>	献立と調理	調理は不到さんでは、調理の理論をは任体さんをルフル・ナス		
	食生活	用人工へ可必生	調理実習を行い、調理の理論と技術を身に付ける。 		

計70時間 (50分授業)

# 4 課題·提出物等

・授業内で配布するプリントのファイル・視聴覚学習によるプリント・調理実習のプリント

## 5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から	評価は次の観点から行います。							
(関心·意欲·態度)	(思考·判断·表	(भाक्षं-माभ्र						
関心·意欲·態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解					
家庭生活について関心を もち、その充実向上を目指し て意欲的に取り組んでいる。	自分の家庭生活について見直し、課題 をみつけることができる。その課題解 決を目指して思考を深めることがで きる。	家庭生活に関する基礎的・基本的な技術が身についている。	家庭生活に関する基礎的・基本的な知識が身についている。					

以上の観点を踏まえ、

- ・授業の取組状況
- ・提出物の内容
- ・定期テスト
  - などから、総合的に評価します。

# 6 担当者からの一言

知識や技術を身に付けるには、学んだことを家庭生活で実践してみることが重要です。将来自立した生活を送るために、自分の家庭生活を見直し、知識や技術を確実に身に付けるように努めましょう。

(担当:倉茂)